

声の広報ができるまで

16人のメンバーが6班体制で毎月作成しています。リスナーになるべく早く届けようと、広報が刷り上がってからCD化するまで、猛スピードで行われます。

2心を込めて音読します



家で自主練習を繰り返し、いざ本番

1出来立ての広報にルビ打ち



広報紙が出来上がるとすぐに役場へ

3セクションごとに編集



この作業で希望箇所の再生が可能に！

4ダビング、そして音の確認



1枚のCDを利用枚数だけダビング

5いよいよ発送です



点字用郵便物として発送します

声の広報は 私たちの生活の一部



たけうちかつひさ
竹内勝久さん・ひろ子さん(下町)



益 城に来たときから、このサービスをずっと利用しています。よそから来たので益城のことはわからないから、益城のことを知りたい。せつと役立つし、『町のわだい』も楽しみにしています。歳を取ると情報に疎くなるので、新聞の生活情報など、こまどりさんからの情報は大事。送られて来たら、1週間は聞き続けますね。私たちの生活の一部となっています。

●みんなに声を届けたい●

『こまどり』は、広報ましきや社協だより、議会だよりのほか、各新聞社の記事の中から生活に役立つ選りすぐりの情報を集め、毎月1回、2枚のCDにして無料でお届けしています。目が不自由な人はもちろんのこと、字が読みづらい人など、多くの人にぜひ利用していただきたいと願っています。

『こまどり』の音訳CDを聞きたい人は、下記までご連絡ください。

問い合わせ先 音声訳ボランティア
こまどり(町社協内) ☎ 214-5566

こまどりの沿革

平成9年10月

働く婦人の家主催講座「ボランティア朗読」受講修了者13人により、広報紙などの音訳ボランティア活動を開始。

平成10年4月

働く婦人の家自主講座として、点字図書館から講師を招き、月2回の勉強会を始める。町ボランティア連絡協議会に加入。

平成12年4月

盲人用録音物発受施設指定。

平成13年4月

社会福祉功労団体として

平成16年3月

熊本県から表彰。

平成22年4月

まちサポートセンターに加入。

平成23年10月

音声訳のデジタル化(CD化)開始。

